

ロジックモデル（令和元年度作成）のフォローアップについて

事業 No	事業名	フォローアップ結果等（令和5年9月）
01	安心・安全分野におけるニーズ・シーズの把握とマッチング	定量的な指標を用いてアウトカムについて経年的に把握し、推移を確認することができており、ロジックモデルを活用した事業の検証・改善が図られている。
02	地域の課題解決に資する交通全計画推進に関する調査	交通安全対策の成果等を適切に把握するための指標を改めて検討し、部局において EBPM の実践につながるよう、引き続き事業の検証・改善に努める。
03	DV 被害者等セーフティネット強化支援パイロット事業	— 〔 ※令和7年度の行政事業レビューにおいて、関連事業に係る外部有識者の点検を実施予定。 〕